

令和8年8月 7 日

医療機関 各位

独立行政法人 国立病院機構 長崎医療センター
地域医療連携室長 吉田真一郎
内分泌・代謝内科医長 野崎 彩

CGM（持続血糖測定器）装着患者の 放射線検査対応変更について

平素より当院の診療にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、CGM（FreeStyle リブレ®：以下リブレ）を装着されている患者様に対する当院の放射線検査時の対応について、一部運用を変更いたしましたのでお知らせいたします。

これまで、CGM 装着患者様の放射線検査に際しては、機器への影響を考慮し撮影部位によってはリブレを取り外していただいておりますが、メーカーの最新情報および院内での運用見直しに基づき、CT 検査、X 線検査については装着したまま検査を実施する運用へ変更いたしました。

（Dexcom G7 CGM®については、いずれの場合でも取り外す必要があります。）

なお、放射線治療や MRI 検査における対応方法は、従来通り取り外した上での検査となります。そのため、当院としましては、CGM を装着されている患者様の MRI 検査予約については着脱日前後での検査を推奨しております。

患者様をご紹介いただく際に、CGM を装着されている場合は、紹介状や検査依頼時にその旨をご記載いただけますと幸いです。

今後とも円滑な医療連携にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。